

まちの話題

このコーナーでは、イベントやまちの話題、団体の活動などを紹介しています。耳寄りな情報は秘書広報課まで(市役所内線207)。

紙面に載せきれないまちの話題がどんどん届きます。西脇市 facebook で情報発信中!

約2000発の花火が夜空を彩る

〔8月22日/日本へそ公園、23日/機殿神社〕

上) 前夜祭を盛り上げた比延小学校校鼓笛隊の演奏(右下) 播州織の振興を願う「織物感謝祭」(左下) 西脇市と富良野市の友好の火をともし「採火式」



第9回へその西脇・織物まつりが開催されました。

前夜祭では、日本へそ公園でステージイベントがあり、比延小学校校鼓笛隊による演奏や双葉学園児童・園児による「よっちょれ」、西脇東中学校音楽部による演奏などがありました。また、友好都市・北海道富良野市から近内栄一教育長らをお迎えして、友好の火をともし「採火式」が行われました。また、約2,000発の花火が西脇の夜空を彩りました。

2日目は「織物感謝祭」が機殿神社であり、製織の儀(機織の神事)と手織機の奉納が行われ、地元播州織関係者らが播州織の振興を願いました。その後、大雨洪水警報が発表され、総合市民センターで行われる予定の播州織ファッションショーやへそのミュージックフェスタ、加杉野おどりなどは中止となりました。



川で生き物を探す子どもたち

自然探検隊「川で遊ぼう」

〔7月26日 住吉町・木縫の里〕

自然探検隊「川で遊ぼう」は、自然の大切さ、不思議、人間とのつながりを感じてもらおうと、環境活動に取り組む市民団体「エコネットにしわき」が企画しました。真夏の太陽が照りつける中、市内小学生ら34人が参加。子どもたちは夢中になって生き物を探し、自然を感じながらひと時の涼しさを楽しみました。次回は12月20日「山で遊ぼう」をテーマに開催される予定です。



赤松さんと一緒に作品を制作する子どもたち

ワークショップ「花をさかそう」

〔7月21日 岡之山美術館〕

現在開催中の企画展に合わせて、赤松玉女さんの指導で障害がある子どもたちのワークショップを開催。親子で27人が参加しました。画用紙や色紙に絵の具やマーカー等を使って絵を描き、花びらの形に切って貼り付けるなどしてユニークな花を制作しました。9月17日(水)〜21日(日)まで岡之山美術館アトリエで開催する「花をさかそう展」で展示します。

夏休みに絵画教室を開催—高田井町子ども会

〔8月1日・2日 高田井町健康福祉センター〕



思い思いの絵を描く子どもたち

高田井町子ども絵画教室に約50人の子どもが参加しました。西脇市美術協会の藤原廣幸さんの指導のもと、夏休みの宿題のお手伝いと「西脇市子ども芸術祭」への出品を目的として、毎年開催されています。子どもたちは、クレヨンなどで思い思いの絵を描き、絵具で色をつけていました。

富良野オムカレー西脇バージョンを販売

〔8月1日・2日 日替ワンデシェフレストラン梅吉亭〕



富良野オムカレー西脇バージョンを提供する西脇高校生

西脇高校生活情報科の皆さんが友好都市富良野市のご当地グルメ「富良野オムカレー」を提供しました。「富良野オムカレー」は、富良野市の食材をふんだんに使いオムレツがのっているのが特徴。今回は特別に西脇産の農産物を加えるなどアレンジした「西脇バージョン」として販売されました。

第5分団比延部が県操法大会で第3位

〔8月3日 兵庫県立広域防災センター〕



第5分団比延部の皆さん

第25回兵庫県消防操法大会が開催されました。西脇市からは7月13日の北播磨地区消防操法大会で優勝した西脇市消防団第5分団比延部が、北播磨地区の代表として「ポンプ車の部」に出場。雨が降る悪条件の中でしたが、出場8隊の中で、第3位の見事な成績を収められました。

Photo Gallery

まちの話題や風景を写真で紹介



日本プロゴルフ協会が西脇市へ、第82回日本プロゴルフ選手権大会での選手サイン入り写真の販売収益金とチャリティイベントの収益金を寄付(8月7日、西脇市役所)



「地球を形作る美しい鉱物」展を開催しており、鉱物標本約350点を展示中(9月15日まで、にしわき経緯度地球科学館「テラ・ドーム」)



西林寺本堂までの参道は砂利で坂となっており、高齢者や足の不自由な方にも紅葉など楽しんでもらえるよう地元有志が無料で利用できるカーンを準備。ぜひご利用ください。



市役所2階の郷土作家ギャラリーで「西脇市美術協会彫塑・工芸展」を開催。4人の作品25点を展示(9月30日まで、西脇市役所2階)